



# Los Angeles County RENT RELIEF PROGRAM



# プログラムおよび申請ガイド

改訂：12/12/23

Center by Lendistryはサードパーティに代わって助成プログラムを運営しているため、プログラムの範囲、条件基準、コミュニケーション戦略、スケジュールは決定していません。このような詳細は、助成プログラムを提供するサードパーティによって設定されます。提供される参考資料に記載された情報は変更されることがあります。

ロサンゼルス郡Department of Consumer and Business Affairs（消費者・ビジネス部門、DCBA）では、**ロサンゼルス郡家賃救済プログラム**を通じてロサンゼルス郡内に不動産物件を所有し、資格のある家主に対し、\$68,666,000の助成金を提供します。

このプログラムは、賃借人が家賃を滞納することになったCOVID-19パンデミックによる経済的な悪影響を軽減できるように家主を経済的に直接支援するものです。

助成金は2022年4月1日より現在までに発生した対象となる費用を順次に賄うために使用できます。対象となる費用には、適格な未払い賃貸債務や、光熱費など確認されたその他の関連費用が含まれます。

対象となる家主は申請できますが、以下に記載する特定の条件を満たす方が優先されます。

助成金の対象となった申請者は次のすべての受給資格要件を満たす必要があります。

- a. 賃貸物件はロサンゼルス市を除く、ロサンゼルス郡内にあること。
- b. 家主はサードパーティによって独自に検証された、所有権を証明する書類を提出できること。
- c. W9の情報をIRSの記録に対して確認できること。
- d. 賃貸関係の証拠が賃貸契約の証拠によって確認できること。
- e. 影響を受けた住戸は影響を受けた賃借人が現在も居住しており、その確認ができること。

- f. 家賃の滞納が2022年4月以降に発生していることが確認できること。ただし次の住宅ローン救済プログラムを通じて金銭を受け取っている月は除く。
  - i. Stay Housed LA (ステイハウズドLA)
  - ii. DCBA Rental Housing Supports and Services (DCBA賃借ハウジングのサポートおよびサービス)
  - iii. L.A. County Mortgage Relief Program (LA郡住宅ローン救済プログラム)
- g. 対象となる費用は確認可能な書類によって裏付けられていること。

**注記：申請者の移民ステータスは本プログラムへの申請者の受給資格に影響を及ぼすことはありません。また承認される申請者の最終受給額を判断するうえでの要因になることはありません。**

助成金受給者は、次の優先順位条件の組み合わせを使用して、検証可能な優先グループから特定されます。

- a. 家主の世帯収入または家主の賃借人の世帯収入がロサンゼルス都市圏の地域平均所得（AMI）の80%を超えていない。
- b. 郡の [COVID-19 Vulnerability and Recovery Index（脆弱性および復興指標）](#) で「最も高い」または「高い」ニーズがあるとされた国勢調査地区内に所在する物件を所有する家主。
- c. 経済支援を受けて、支払われるはずの滞納家賃をすべて満たすことができる家主（つまり賃借人の支払い義務が、現在住戸あたり\$30,000と定義される助成金最大額よりも少ない額の場合）。家主は家賃の責務が免除されたことを証明すること。
- d. 賃貸可能な部屋数が4戸以下の賃貸物件を1件以上所有していない家主。

必須事項を記入した申請書を提出すると、申請者はプログラムによって定義されるおりに優先グループに分けられます。グループ1はポータルが開いたら最優先で審査されます。グループ1のすべての申請書の審査が終わると、グループ2の申請書の審査が始まります。グループ2のすべての申請者の審査が終わると、その後続くグループの申請書の審査が始まります。これはロサンゼルス郡の指示により随時変更されるものとします。

[次のページへ続く](#)



# Los Angeles County RENT RELIEF PROGRAM



## 必要書類

1. 身分証明書
2. 収入証明書
3. 所有権証明書
4. 申請する住戸の入居証明書
5. 未払い家賃の証明書
6. 対象となる未払い費用の証明書

本プログラムにおける家賃または光熱費の救済の対象として考慮されるには、次の書類を申請書とともに提出する必要があります（この書類リストは完全なものではありません。またプログラムガイダンスとの遵守を確保するために、ロサンゼルス郡DCBAの判断で資格審査プロセス時にいつでも追加書類を要求される場合があります）。

## 1. 次に挙げる身分証明書のうちひとつ：

- a. 政府発行の写真付き身分証明書：これは有効な運転免許証、州が発行する身分証明書、パスポート（外国のものも含む）、ミリタリーIDなど
- b. 出生証明書：申請者の出生証明書の謄本
- c. 社会保障カード：申請者の社会保障カードの原本または謄本
- d. グリーンカードまたは移民ステータス書類：米国市民以外の方の場合、永住者カード（グリーンカード）または就労ビザなどの移民ステータスを確認できる書類
- e. 帰化証明書：帰化した市民は帰化証明書のコピー
- f. 市民権証明書：両親を通じてなど、他の方法で米国市民権を取得した方の場合、市民権証明書のコピー
- g. 部族身分証明書：公認されたアメリカ先住民部族の方は、有効な部族民証明書
- h. 領事用身分証明書：外国人の場合は、自国の大使館または領事館が発行した領事用身分証明書
- i. 有権者登録証：有効な有権者登録証も場合によっては身分証明書として利用できます
- j. 公的扶助カード：一部の州では、政府プログラムの身分証明書として使用できる公的扶助カードを発行しています
- k. 学校または大学が発行する身分証明書：申請者が学生の場合、現在の学校または大学の身分証明書が使用できます
- l. 公共料金請求書：申請者の名前と住所が記載された最近の公共料金（電気、水道、ガスなど）の請求書は身元確認に役立てることができます
- m. 銀行取引明細：申請者の名前と住所が記載された最近の銀行取引明細も身分証明書の代わりになります
- n. 車両登録証：車両を所有している方は、申請者の名前と住所が記載された車両登録証のコピー
- o. 社員身分証明書：申請者の雇用主が発行した最新の社員身分証明書
- p. 政府機関からの手紙：申請者の身元を証明する政府機関からの手紙
- q. ケースバイケースでその他の書類も認められる場合があります。

次のページへ続く。

## 2. 次に挙げる収入証明のうちひとつ：

- a. 連邦税申告書：すべてのスケジュールと添付フォームを含む、最近の連邦税申告書（2021年～現在まで）
- b. W-2フォーム：各雇用主から発行された前年のW-2フォームのコピー
- c. 給与明細：一定した収入を示す直近数か月分の給与明細
- d. 雇用確認書：申請者の職位、給与、雇用期間が記載された雇用主からの手紙
- e. 社会保障給付の明細書：受け取った社会保障給付金額が記載される明細書
- f. 年金または退職所得：給付明細書など、年金または退職所得を示す書類
- g. 失業手当：受け取った失業手当の書類（該当する場合）
- h. 障害者所得：給付明細書などの障害者所得の証明
- i. 扶養手当または養育費：受け取った扶養手当または養育費が記載される裁判所文書または同意書
- j. 家賃収入：所有する不動産から受け取った家賃収入の書類
- h. 利子と配当：利子と配当金の収入が記載される銀行または金融機関からの明細書
- i. 銀行取引明細：定期的な預金と口座残高が記載される最近の銀行取引明細のコピー
- j. 貯蓄債券：貯蓄債券から得た利子の証明
- k. 退役軍人給付金：退役軍人が受け取った給付金の書類
- l. 公的扶助またはTANF：受け取った公的扶助または貧困家庭向けの一時支援（TANF）の証明
- m. 労働者災害補償：給付された労働者災害補償の書類
- n. 年金明細書：年金からの収集が記載された明細書
- o. 株式または債券：株式または債券からの収集が記載された書類
- p. 信託からの収入：信託からの収入証明書
- q. その他の政府支援：受け取ったその他の政府支援の書類
- r. 自営業収入：自営業の場合、確定申告と損益計算書のコピー
- s. 弁明書：収入に影響を及ぼしている特殊な状況について説明する手紙
- t. ケースバイケースでその他の書類も認められる場合があります。

次のページへ続く。

## 3. 次に挙げる所有権のうちひとつ：

- a. 証書：申請者の名前が所有者として記載されている不動産証書のコピー
- b. 権原保険証書：不動産の所有権と抵当権を確認できる権原保険証書のコピー
- c. 固定資産税の明細書：最近の固定資産税の明細書または所有権を示す領収書
- d. 住宅ローンの明細書：申請者が借主として記載されている最近の住宅ローンの明細書
- e. 住宅所有者保険契約：不動産に対する最近の住宅所有者保険契約のコピー
- f. 不動産の鑑定：申請者の名前が所有者として記載されている最近の不動産鑑定レポート
- g. 不動産査定通知：各地域の税務査定官事務所からの不動産査定通知のコピー
- h. Home Equity Line of Credit (HELOC：ホームエクイティ信用限度額) 明細書：該当する場合、ホームエクイティ信用限度額口座からの明細書
- i. 住宅購入契約書：不動産を購入する際に使用した契約書のコピー
- j. 決済明細 (HUD-1)：不動産購入時に使用したHUD-1決済明細
- k. 権利証書：不動産の所有権が権利証書を通じて譲渡された場合、その証書のコピー

- l. 不動産調査：最新の不動産調査レポート
- m. 保証証書：不動産の所有権が保証証書を通じて譲渡された場合、その証書のコピー
- n. 公共料金請求書：物件の住所の申請者宛ての最近の公共料金請求書
- o. ケースバイケースでその他の書類も認められる場合があります。

次のページへ続く。



## 4. 次に挙げる申請する住戸の入居証明書のうちひとつ

- a. 最近の署名済みリース契約書
- b. その他の契約書
- c. 家主への家賃の支払いが示されるキャンセルされた小切手または銀行明細のコピー
- d. ケースバイケースでその他の書類も認められる場合があります。

## 5. 次に挙げる未払い家賃の証明書のうちひとつ：

- a. 借入人の滞納家賃を記録した最近の家賃台帳（各月ごと、過去に家主に直接支払われた家賃補助がある場合はそれも含む）
- b. 家主または管理会社からの最近の家賃支払明細書/手紙
- c. 15日前、3日前、またはその他の支払い通知を含む、過去の立ち退き通知（未払い家賃の金額が記載されている必要があります）
- d. ケースバイケースでその他の書類も認められる場合があります。

## 6. 次に挙げる対象となる未払い費用の証明書のうちひとつ：

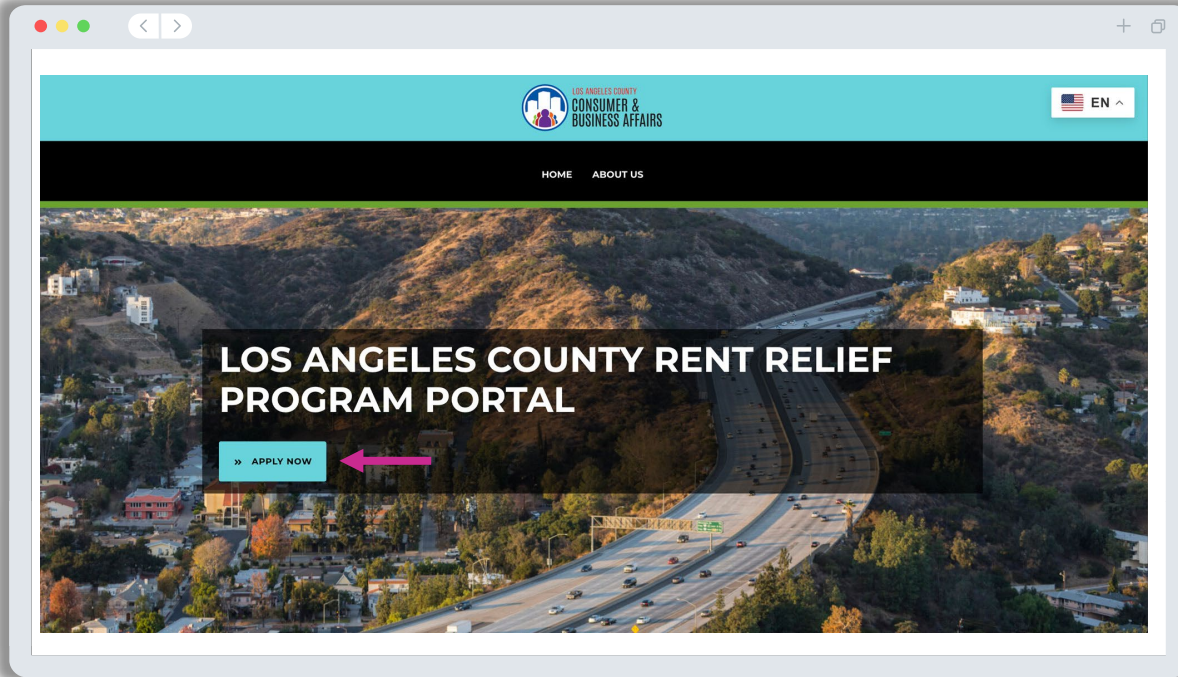
- a. Southern California Edison、Southern California Gas Company、WM、Consolidated Disposal Service、Allied Waste Servicesを含みますがこれらに限定されない会社からのガス、電気、水道、廃棄物処理にかかる延滞残高を証明する公共料金の請求書
- b. 造園サービス
- c. リース契約や家賃支払いの一部として借入人に転嫁される適用料金
- d. リースに含まれ、住戸の家賃に含まれる快適設備の維持・管理費
- e. 上記の許容される光熱費と維持・管理費について、家主が支払いを行わなかったことで発生した遅延損害金。



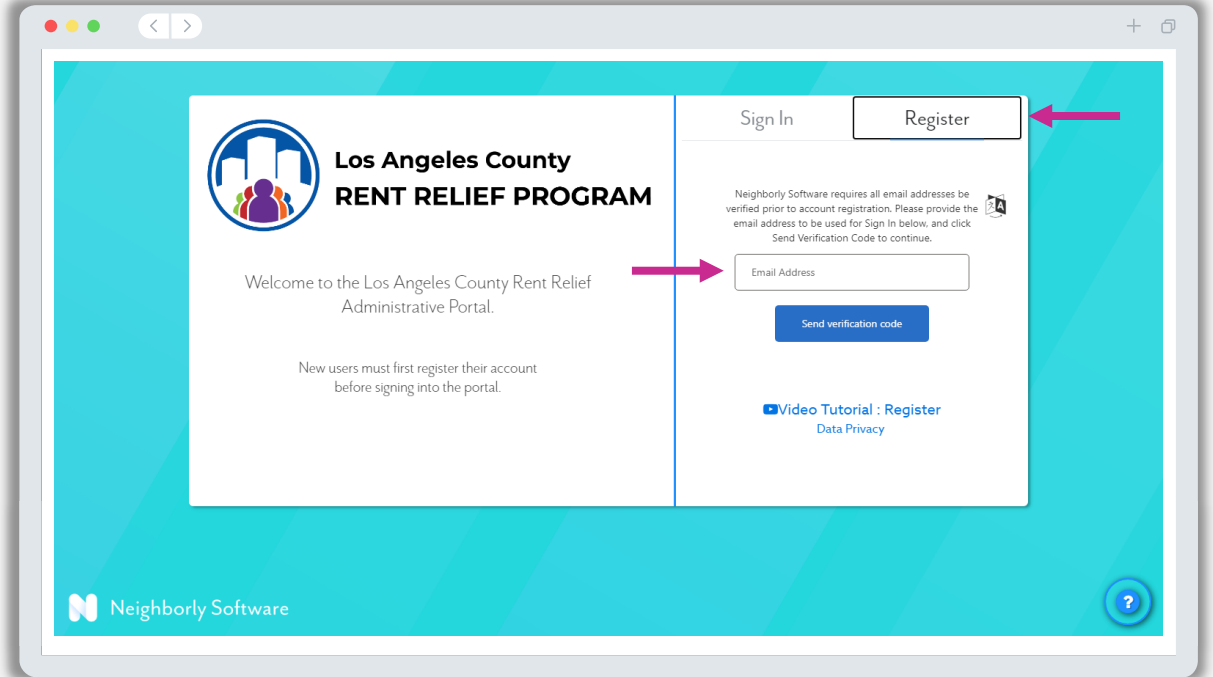
# Los Angeles County RENT RELIEF PROGRAM



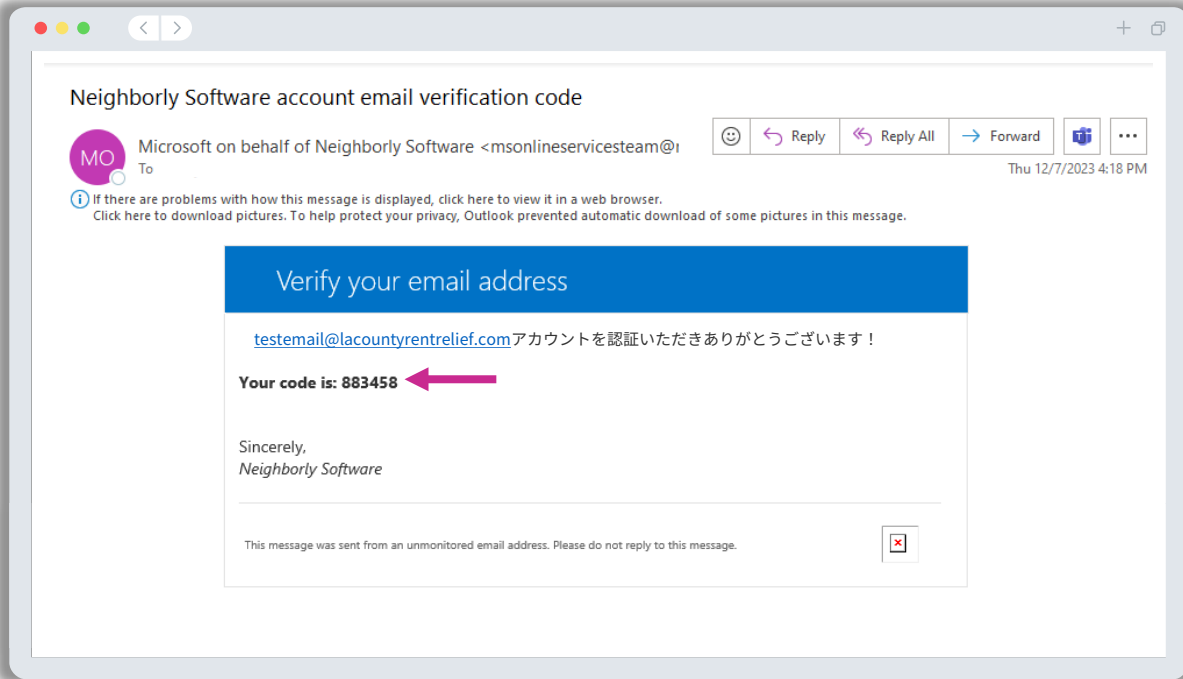
申請手続きの開始方法



- 1 [www.lacountyrentrelief.com](http://www.lacountyrentrelief.com)で**APPLY NOW (今すぐ申請)** をクリックします。申請ポータルにリダイレクトされます。

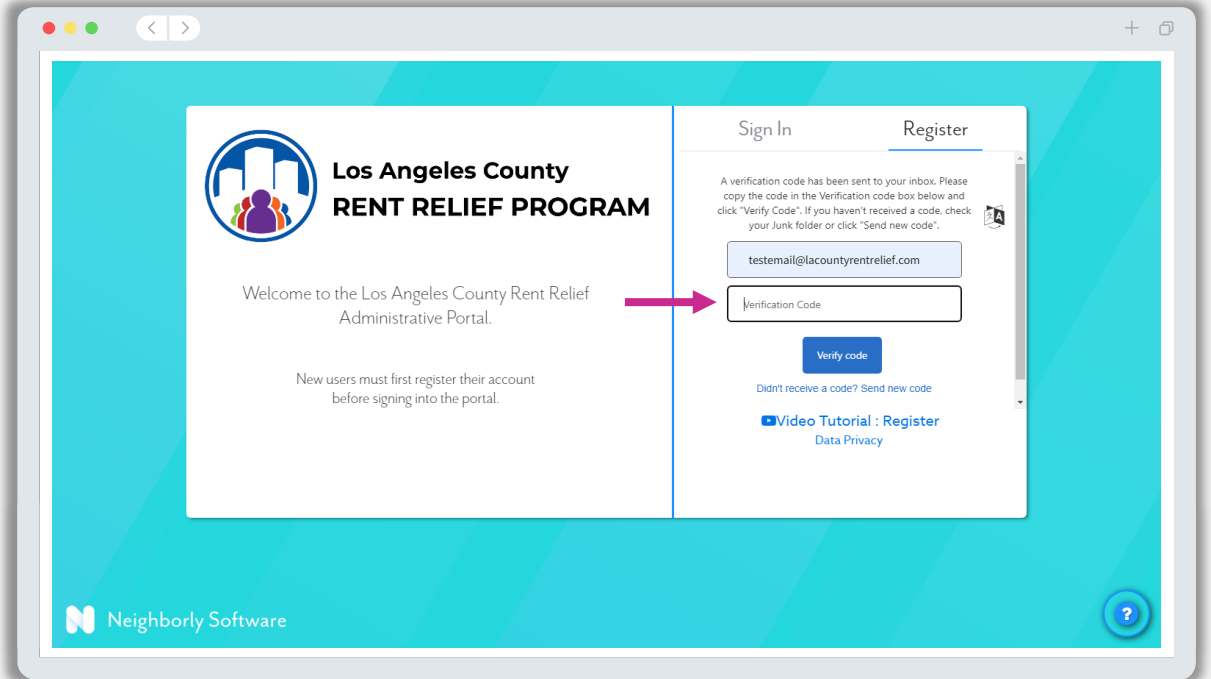


- 2 申請ポータルにアクセスするには、アカウントを登録する必要があります。
  1. **REGISTER (登録)** タブを選択します。
  2. メールアドレスを入力し、**SEND VERIFICATION CODE (確認コードを送信)** をクリックします。



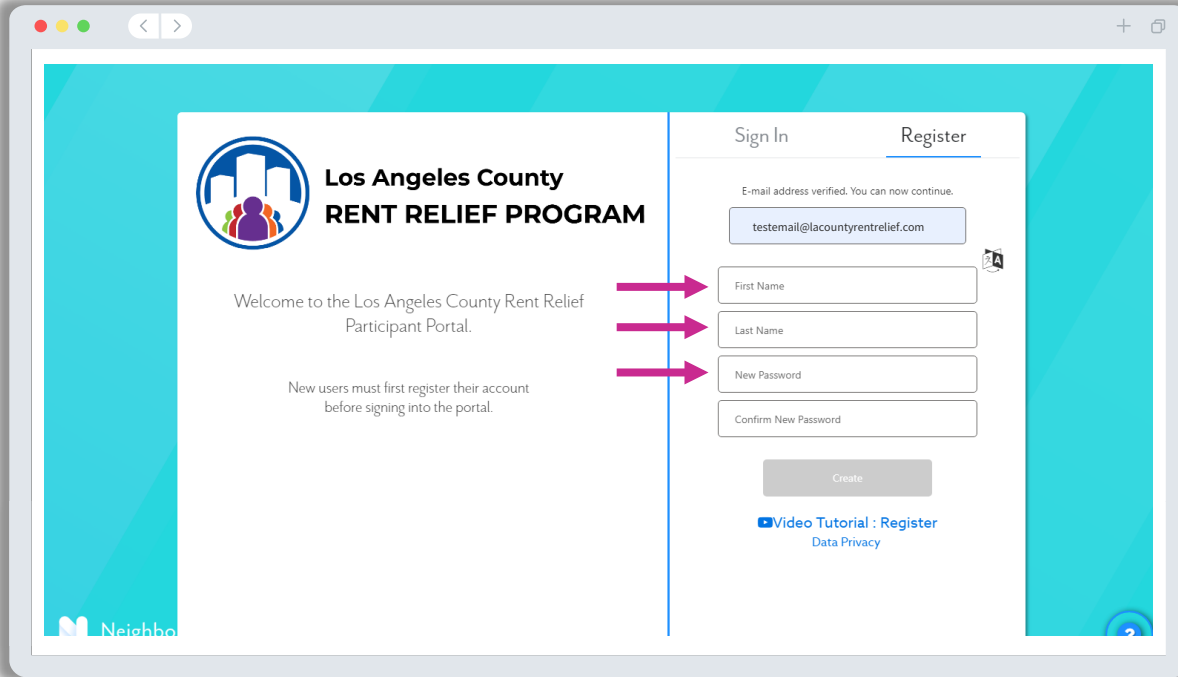
3

確認用のコードがメールアドレスに送信されます。  
(重要な注意点：上記のコードはデモ用です。実際には独自のコードが送信されます。)



4

メールから確認用コードをコピーして、入力します。



Los Angeles County  
RENT RELIEF PROGRAM

Welcome to the Los Angeles County Rent Relief Participant Portal.

New users must first register their account before signing into the portal.

Sign In Register

E-mail address verified. You can now continue.

testemail@lacountyrentrelief.com

First Name

Last Name

New Password

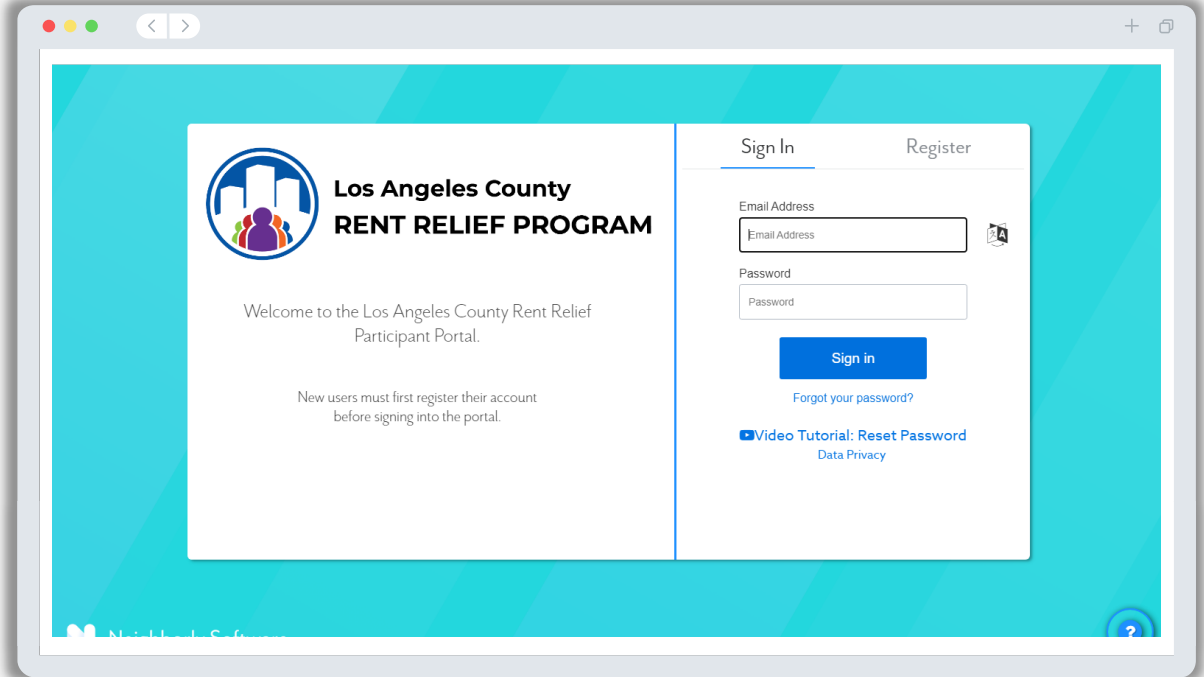
Confirm New Password

Create

[Video Tutorial: Register](#)  
[Data Privacy](#)

5

氏名を入力し、アカウント用のパスワードを作成します。パスワードは最低12文字で大文字と小文字、数字、特殊文字を含めてください。



Los Angeles County  
RENT RELIEF PROGRAM

Welcome to the Los Angeles County Rent Relief Participant Portal.

New users must first register their account before signing into the portal.

Sign In Register

Email Address

Password

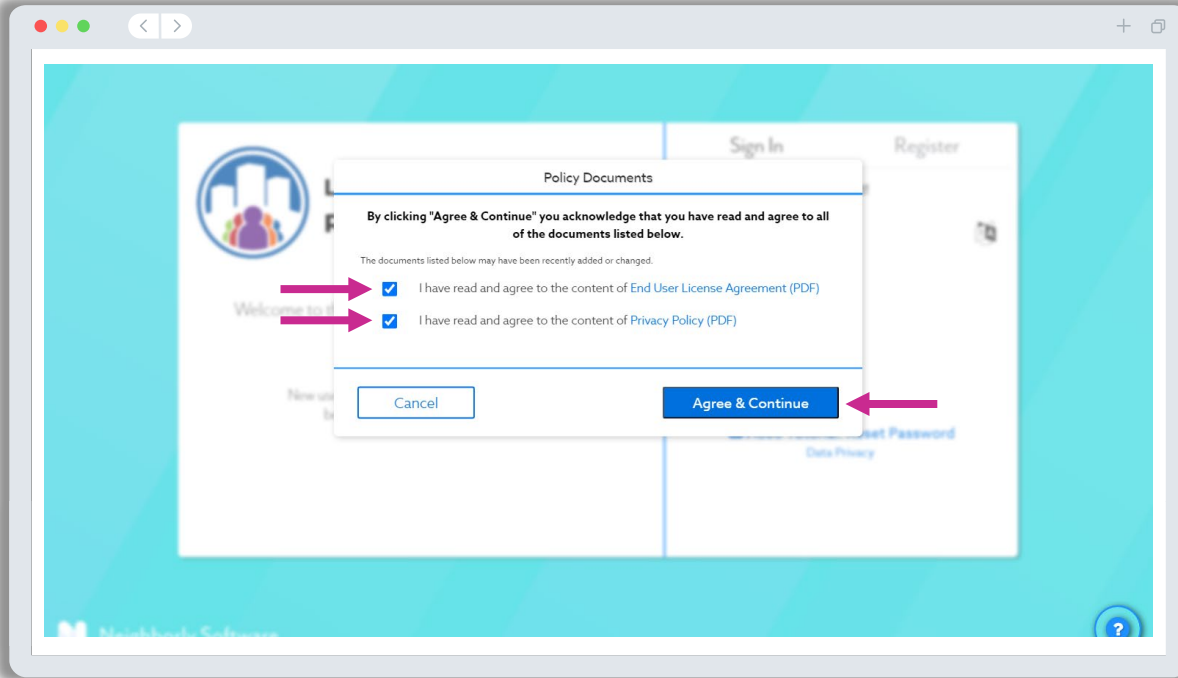
Sign in

[Forgot your password?](#)

[Video Tutorial: Reset Password](#)  
[Data Privacy](#)

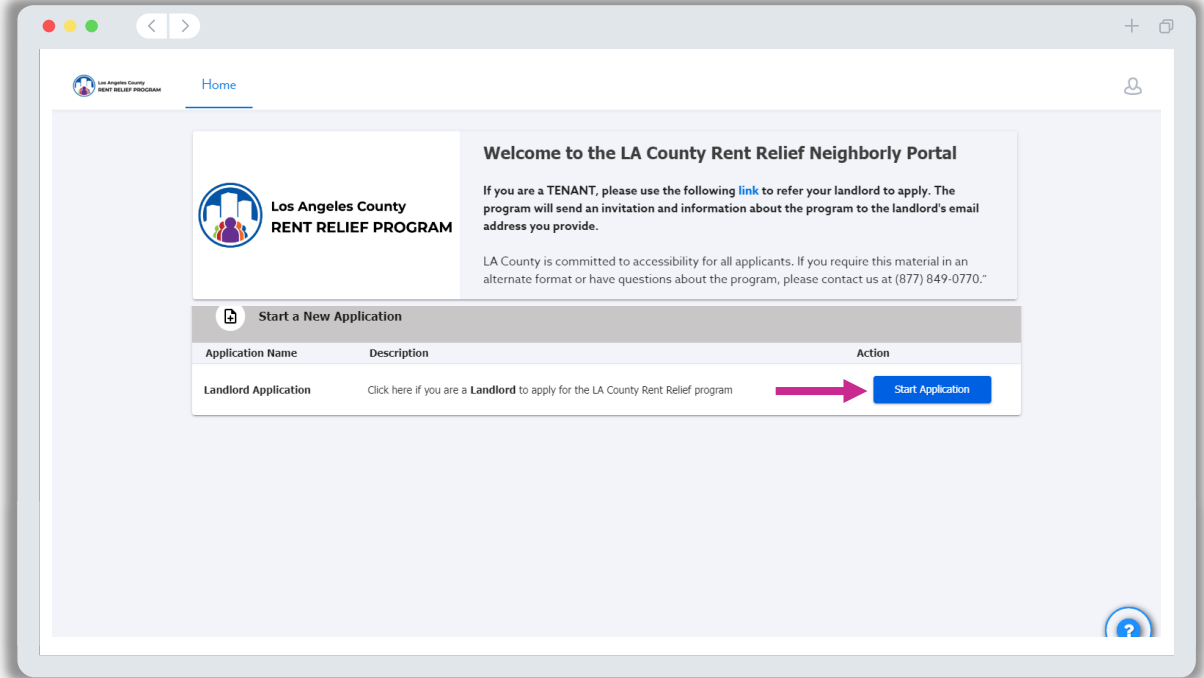
6

パスワードを作成すると、ポータルへのサインインページにリダイレクトされます。



7

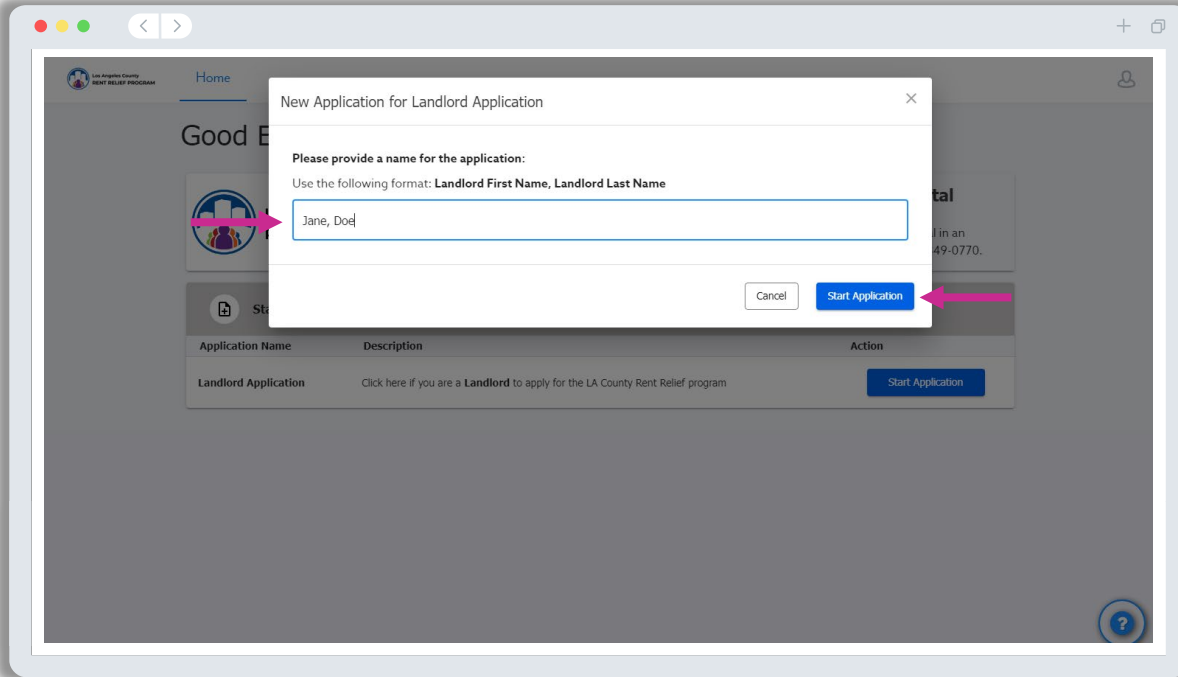
**END USER LICENSE AGREEMENT (エンドユーザーライセンス契約)** と **PRIVACY POLICY (プライバシーに関するポリシー)** を読みます。両方のボックスにチェックを入れ、文書に同意します。続行するには **ACCEPT & AGREE (承諾して同意する)** をクリックします。



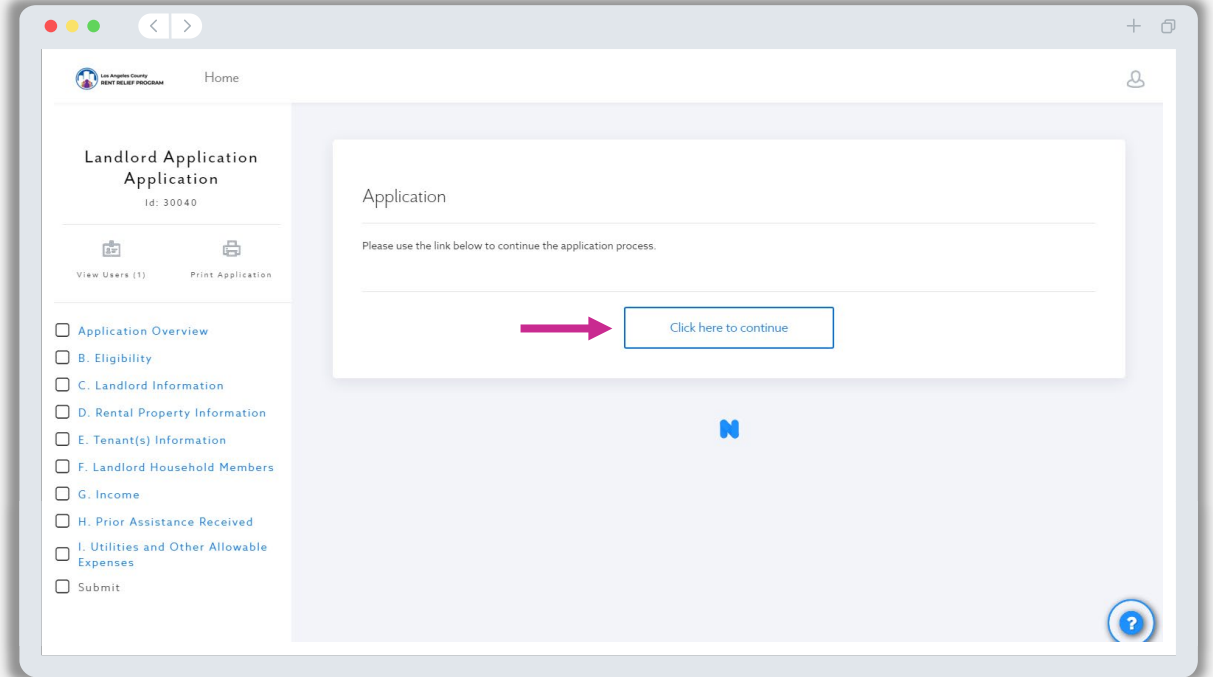
8

**家主の方：START APPLICATION (申請を開始)** をクリックして申請手続きを開始します。申請書は複数提出しないでください。申請の審査が遅れたり、資格を失う可能性があります。

**重要な注意点：賃借人の方は**、こちらの[リンク](#)を使用して家主に申請を勧めてください。プログラムへの招待とプログラムに関する情報を提供いただいた家主のメールアドレスに送付します。



- 9 次の形式で氏名を入力します。名、姓 **START APPLICATION (申請を開始)** をクリックして続行します。



- 10 申請を開始するには、**CLICK HERE TO CONTINUE (こちらをクリックして続行する)** をクリックします。申請の最初のセクション **APPLICATION OVERVIEW (申請の概要)** にリダイレクトされます。

申請書の [16~18ページ](#)を確認します。



# Los Angeles County RENT RELIEF PROGRAM



申請手続き



## 申請者の証明

申請者の証明は違反すれば偽証罪に問われることを前提に行われます。次の証明は申請に含まれ、給付を受給する条件となります。

- 4戸以下の住戸の合法的な所有者である
- 給付金が未払い家賃を満たす。
- 過去にStay Housed LA（ステイハウズドLA）またはL.A. County Mortgage Relief Program（LA郡住宅ローン救済プログラム）から家賃または住宅ローンの救済支援を受け取っている。
- この給付金を受け取るにあたり、申請者（またはその代理人）は、この給付金の対象となる未払い家賃について立ち退き手続きを開始または継続することができなくなる。

## 住戸あたり1回の申請

申請書は複数提出しないでください。複数の申請書を提出すると、申請審査が送れる可能性があります。

- 同じ賃貸住戸に対して複数の申請書を提出しても、承認されることはありません。
- 家主と賃借人は同一人物であってはなりません。

## 個人識別情報（PII）

個人識別情報は賃借人または家主からメールで転送しないでください。

- 申請を裏付けるすべての書類は申請者によって申請ポータルに直接アップロードしてください。

ケースマネジメントチームの全メンバーはプログラムで頻繁に使用されるPIIの例と、こうしたデータの機密性を保全・保護する責任についてのトレーニングを受けます。

## 賃借人の参加

賃借人は、申請（次を含むがこれに限定されない）で提供される情報を確認する必要があります。

- 申請書に報告される収入レベルの確認。
- 影響を受ける住戸（すなわち、家主が救済を申請している住戸）に現在居住していることの確認。

ロサンゼルス郡家賃救済プログラムへの申請に必要な情報や書類が不足している場合、プログラム担当者は賃借人に連絡します。賃借人が応じない場合は、申請審査が遅れたり、申請の資格を失う可能性があります。

**注記：このプログラムの資金には限度があるため、受給資格要件を満たす申請者の数が利用可能な資金を超える可能性があります。申請書を提出したり、プログラムの最小限の受給資格要件を満たしていることは、助成金の給付を保証するものではありません。**

申請書を**英語**でプレビューする場合はこちらをクリックしてください。

**他の言語も今後利用できるようになります！** 次の言語で申請書を表示できます。

- アラブ語
- アルメニア語
- 中国語（簡体字と繁体字）
- ペルシャ語
- ヒンディー語
- 日本語
- クメール/カンボジア語
- 韓国語
- ロシア語
- スペイン語
- タガログ語
- タイ語
- ベトナム語

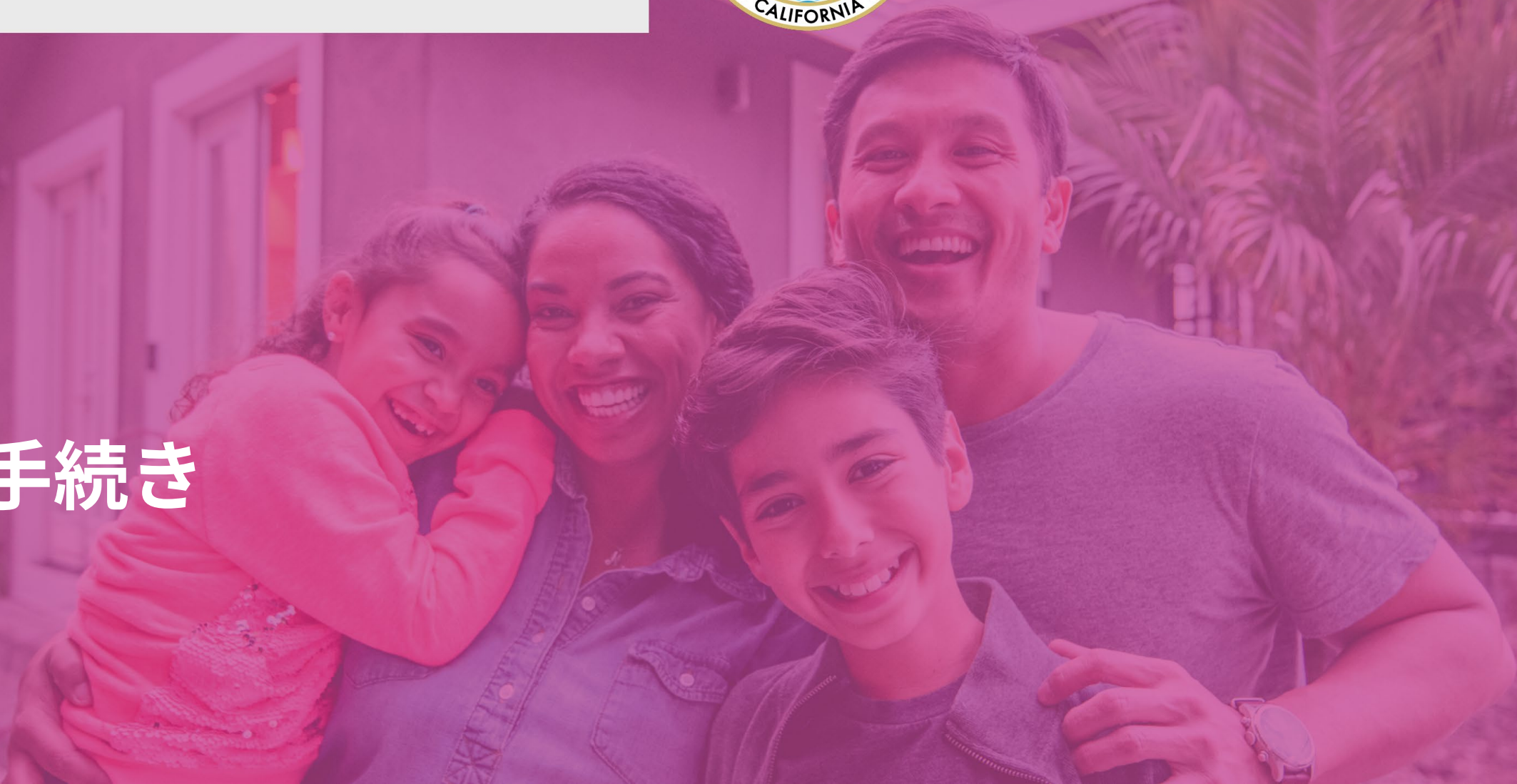
更新については随時[www.lacountyrentrelief.com](http://www.lacountyrentrelief.com)をご確認ください。



# Los Angeles County RENT RELIEF PROGRAM



審査手続き



このプログラムのケースマネージャーは、申請者に受給資格がある場合、次を含むがこれに限定されない情報について審査します。

- a. 賃貸物件がプログラムの地理的境界内（ロサンゼルス市を除く、ロサンゼルス郡内）にあることの確認。
- b. 申請者が提供する書類とサードパーティの確認を使った賃貸物件の所有権の確認。
- c. 賃借人の身元と賃貸関係の確認。
- d. 影響を受けた賃借人が現在その住戸に住んでいることの確認。
- e. 家賃滞納と費用の発生が2022年4月1日以降であることの確認。
- f. 申請者や賃借人の 地域平均所得（AMI）の確認。
- g. サードパーティリソースを使用した支払い詳細とW9情報の確認。
- h. 助成金額の計算。

申請審査プロセスでは、申請者の受給資格の判断に加え、次の最低条件を確認することで、支払いが重複して発行されないようにします。

- a. 同じ賃貸住戸に対して複数の申請書を提出しても、承認されることはありません。
- b. 家主と賃借人は同一人物であってはなりません。

申請書に情報が不足している場合や受給資格の推薦をするために追加書類が必要な場合、ケースマネージャーは申請者が希望する連絡方法（電話またはメール）で連絡し、申請ポータルで申請者に再びタスクを与えます。

ポータルへサインインすると、いつでもステータスのアップデートを確認できます。申請書のステータスとその意味については[21~23ページ](#)を参照してください。

次のページへ続く。

ロサンゼルス郡家賃救済プログラムへの申請に関するステータスのアップデートや関連タスクについては申請ポータルを随時確認してください。

申請者のステータス	意味
申請書未提出	家主は申請を開始しましたが、申請書は提出されていません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>家主は申請中でも変更を加えることができます。家主が申請書を提出すると、ケースマネージャーの支援なしで変更を加えることはできなくなります。</li> </ul>
申請書提出済み：グループの割り当て待機中	家主は申請書を提出し、優先順位付けを待っている状態です。
申請書提出済み：待機リスト - グループ1	家主は申請書を提出し、優先順位のデータに基づいて、最優先と識別されました。
申請書提出済み：待機リスト - グループ2	家主は申請書を提出し、優先順位のデータに基づいて、2番目に優先と識別されました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>第2優先の申請書は、最優先グループが完了したあとに対応されます。</li> </ul>
申請書提出済み：待機リスト - グループ3	家主は申請書を提出し、優先順位のデータに基づいて、3番目に優先と識別されました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>第3優先の申請書は最優先および第2優先グループの完了が条件となります。</li> </ul>
申請書提出済み：待機リスト - グループ4	家主は申請書を提出し、優先順位のデータに基づいて、4番目に優先と識別されました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>第4優先の申請書は第1～3優先グループの完了が条件となります。</li> </ul>
審査を受ける申請書	ケースマネージャーが申請書に割り当てられます。

次のページへ続く。

ロサンゼルス郡家賃救済プログラムへの申請に関するステータスのアップデートや関連タスクについては申請ポータルを随時確認してください。

申請者のステータス	意味
追加情報申請中	ケースマネージャーは申請書に不足していた追加情報や書類を家主に要請しました。
賃借人に関する追加情報申請中	家主の申請書では必要な書類がすべて提供されていますが、賃借人の受給資格が証明されていません。ケースマネージャーは不足している賃借人の情報を得るために連絡します。
審査中の申請書	申請書は現在ケースマネジメントチームによる審査中です。
支払い申請済み	申請書は助成金の受給資格が認められ、支払い申請済みです。
支払い最終審査待ち	最終審査が行われた後、支払いが行われます。
支払い済み	申請者に助成金が支払われました。
申請完了：対象外	ケースマネジメントチームによる確認後、申請は対象外とみなされました。主任またはケースマネージャーから、対象外となった理由が詳説された通知が送付されます。
異議申し立て提出済み	申請者は対象外と判断された後、その理由に異議を申し立てるオプションが与えられます。
異議申し立て審査中	異議申し立てマネージャーが割り当てられ、審査が開始しました。

次のページへ続く。

ロサンゼルス郡家賃救済プログラムへの申請に関するステータスのアップデートや関連タスクについては申請ポータルを随時確認してください。

申請者のステータス	意味
異議申し立て承認	異議申し立てコーディネーターは提供された異議申し立て書類を審査したのち、受給資格ありと判断しました。異議申し立てコーディネーターは申請者が異議申し立てに成功した理由を詳説した承認メールを送信します。
異議申し立て却下：申請対象外	異議申し立てコーディネーターは、異議申し立て後も申請は対象外と判断しました。
無回答	ケースマネージャーは何回も家主に連絡しましたが、回答がありませんでした。
無回答 - 賃借人	ケースマネージャーは何回も賃借人に連絡しましたが、回答がありませんでした。
重複	家主は同じ賃貸住戸に対し1通以上の申請書を作成しました。
重複 - 賃借人	賃借人は同じ賃貸住戸に対し1通以上の申請書を作成しました。
撤回	家主はケースマネージャーに連絡し、これ以上の参加を希望しない旨を伝えました
申請の紹介	申請者はこのプログラムの管轄内におらず、他の支援/サポートのためにケースマネージャーから外部リソースを紹介されます。

次のページへ続く。



# Los Angeles County RENT RELIEF PROGRAM



異議申し立て手続き



申請審査が済むと、申請全額の助成、申請額の一部助成、助成対象外のいずれかが決定します。

**注記：このプログラムの資金には限度があるため、受給資格要件を満たす申請者の数が利用可能な資金を超える可能性があります。申請書を提出したり、プログラムの最小限の受給資格要件を満たしていることは、助成金の給付を保証するものではありません。**

申請者は、決定通知メールに記載される指示に従うか、（ここにリンクを挿入）を通じてロサンゼルス郡家賃救済プログラム異議申し立てシステムフォームに記入し、異議申し立てをサポートするために必要なすべての書類を提出することで、決定に異議を申し立てることができます。

- 申請者が提出できる異議申し立ては1件のみです。
- 異議申し立ては対象外の通知を受けてから30日以内に提出する必要があります。

異議申し立てが無事提出されると、本プログラムの特別チームのメンバーが異議申し立てを審査します。申請者の異議申し立ての理由に関する情報のみが審査されます。

連絡や確認が別途必要な場合、チームメンバーは申請者の希望する連絡方法で申請者に連絡します。申請者が必要な情報を提供する場合、異議申し立てを判断する際に考慮されます。それ以外の場合は、助成決定時に提供された書類と情報のみが考慮されます。審査完了後、チームメンバーは異議申し立てを承認するか、却下します。

申請が異議申し立てシステムを通じて提出されると、異議申し立て審査が申請の最終審査となります。異議申し立てステータスの最終通知は申請者と賃借人に送付されます。



# Los Angeles County RENT RELIEF PROGRAM



## カスタマーコールセンター

(877) 849-0770

月曜日から日曜日\*

午前7時～午後7時（太平洋時間）

\*州および連邦の祝日を除く

## クイックリンク

[プログラムの概要](#)

[必要書類](#)

[申請手続きの開始方法](#)

[申請手続き](#)

[審査手続き](#)

[異議申し立て手続き](#)